

第2回横浜市知的障害者生活介護型施設指定管理者選定委員会議事録

議 題	1 応募団体ヒアリング 2 その他		
日 時	平成20年2月5日(火)午後2時から午後5時40分まで		
会 場	市庁舎7階7B会議室		
出席者	沼尾委員長、大溝委員、芳賀委員、矢部委員 (金井委員欠席)		
開催形態	公開		
傍聴者	11人		
議 事	<p>1 応募団体ヒアリング</p> <p>(1) ヒアリングに先立ち、事務局から前回選定委員会以降の公募の状況について報告がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 12月17日から募集要項を配布し、1月22日から1月25日まで応募の受付を行った結果、4団体から応募があった。 応募団体：社会福祉法人ほどがや 社会福祉法人和枝福祉会 社会福祉法人偕恵園 社会福祉法人県央福祉会(受付順) (参考までに)12月25日に公募説明会を開催(参加5団体)。 また、12月26日から1月9日まで質問の受付を行い(13件受付)質問に対する回答は1月15日に健康福祉局ホームページへの掲載により行った。 <p>(2) 応募団体ヒアリングは受付順に行うこと、各団体のプレゼンテーションは20分、質疑応答は約20分で行うことが確認された。</p> <p>(意見)</p> <table border="1" data-bbox="416 1406 1434 1599"> <tr> <td>矢部委員</td> <td> <p>応募団体のヒアリングと審査を実施するにあたり、つたのは学園家族会からの要望を踏まえた審査をお願いしたい。</p> <p>また、つたのは学園の利用者は重度化しているため、その点に配慮した提案を期待したい。</p> </td> </tr> </table> <p>(3) 応募団体ヒアリング</p> <p>ア 社会福祉法人ほどがや</p> <p>【プレゼンテーション】</p> <p>応募団体が20分間のプレゼンテーションを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人について 法人型地域活動ホームについて つたのは学園での事業イメージについて その他 	矢部委員	<p>応募団体のヒアリングと審査を実施するにあたり、つたのは学園家族会からの要望を踏まえた審査をお願いしたい。</p> <p>また、つたのは学園の利用者は重度化しているため、その点に配慮した提案を期待したい。</p>
矢部委員	<p>応募団体のヒアリングと審査を実施するにあたり、つたのは学園家族会からの要望を踏まえた審査をお願いしたい。</p> <p>また、つたのは学園の利用者は重度化しているため、その点に配慮した提案を期待したい。</p>		

【質疑応答】(要旨)

大溝 委員	<p>地域活動ホームの運営経験から、つたのは学園の運営に活かせるものは何か。</p> <p>法人の人事計画について、まず非常勤職員として採用し、常勤職員とするメリットは何か。</p> <p>職員の平均経験年数は何年か。</p> <p>つたのは学園の職員配置はどのように考えているか。</p> <p>外部評価の予定はあるか。また、外部評価について、法人としてどのように考えているか。</p>
応募 団体	<p>送迎サービスについては、利用者のニーズが高いと思われるので、ぜひ実践したい。</p> <p>また、送迎サービスの車両を使い、土日の余暇活動を実施したい。</p> <p>経営面と、職員の資質を図るためこのような雇用形態としている。具体的には、新採用職員をイメージしている。</p> <p>5年以上の経験がある職員は5人ほどいる。また、パート職員はヘルパーの資格を持っている。</p> <p>中核メンバーとして地域活動ホームの職員を3、4名配置し、残りのスタッフは新たに採用する。</p> <p>(受審の)必要性は感じているが、今年度受ける予定はない。</p> <p>なお、外部からの意見としては、年3回実施している外部委員も参加する運営委員会において事業の報告を行い、外部委員から意見を聴取している。</p>
芳賀 委員	<p>収支計画書で、指定管理料が年度ごとに減っているが、この点について詳しく説明をお願いしたい。</p>
応募 団体	<p>利用者数を定員 50 人に近づけるとともに、出席率をあげることで、給付費(利用料金)があがってくる。試算では、平成 25 年度に予算と給付費の差異がなくなる見込み。</p>

イ 社会福祉法人和枝福祉会

【プレゼンテーション】

応募団体が 20 分間のプレゼンテーションを行う。

- ・法人概要、沿革について
- ・運営する事業所について
- ・つたのは学園での運営について(作業活動、余暇活動、生涯学習活動、生活活動、地域との交流的な活動、地域向け障害理解促進事業)

【質疑応答】(要旨)

大溝 委員	保護者が安心できる施設について、どのように考えているか。 団体が運営する施設とつたのは学園は同一地域内にあるが、各施設の住み分けや互換性のメリットはなにか。 指定管理料が減額する流れの中でも、運営は大丈夫か。予算の範囲内の中で協議する余地はあるか。 第三者評価は受けているか。
応募 団体	まず、利用者が毎日楽しく通いたいと思える施設づくりが必要。 そして、保護者がなにかの時に相談でき、緊急的な受け皿となるような存在であることが重要だと考えている。 作業場(旧分場)も含めると10箇所あるので、利用者や保護者の意向を踏まえ、通う場所や作業内容を変えることができる。 また、ケアホームの利用や、ガイドヘルプ・ナイトケアを気軽に使ってもらえるだろう。 (協議する余地は)ある。利用者がある限り、共に歩いていこう、歩いていかねばいけないと思っている。 まだ受けていない。
沼尾 委員長	つたのは学園の指定管理者に応募した主な動機はなにか。 つたのは学園に配置する職員の、職種ごとの人数は何人か。 非常勤職員の配置は予定しているか。
応募 団体	同じ地域で20年間施設を運営してきたので、必要であれば、また役に立つのであればと思い、応募をした。 施設長、事務、主任、栄養士を各1名、現場スタッフを12名配置する計画としている。 応募書類上では、希望として全職員を常勤で配置する計画にしており、非常勤は考えていない。
矢部 委員	法人の運営する施設では、利用者が海外旅行に行くと言ったが、その目的はなにか。また利用者は全員が海外旅行に参加するのか。
応募 団体	海外旅行に行くことが利用者の目標となると考えている。 また、海外旅行の参加については、医師や保護者にも相談しながら決めている。

ウ 社会福祉法人偕恵園

【プレゼンテーション】

応募団体が20分間のプレゼンテーションを行う。

- ・法人の概要について
- ・職員研修について
- ・施設運営について(対象となる利用者、支援・活動プログラム、家族支援、引継計画)

【質疑応答】(要旨)

沼尾 委員長	<p>法人として、応募された思いはなにか。</p> <p>職員配置について、常勤・非常勤職員の職種ごとの人数は何人か。</p> <p>また、その配置数は短期入所をつたのは学園で行う場合を想定した人数か。</p> <p>法人として是が非でも指定管理者を受けたいと考えているのか。</p>
応募 団体	<p>法人として、次のステップに進む必要があった。また、つたのは学園は距離的にも近く、取り組んでみたいと考えた。</p> <p>短期入所事業を実施する場合、現在の支援職員と非常勤5名で対応可能と考えている。</p> <p>(指定管理者の指名を)ぜひ受けたいと考えている。</p>
芳賀 委員	<p>引き継ぎにあたり、新たな人材の配置を考えているか。</p>
応募 団体	<p>引継計画では、現職員での対応を想定している。</p>
大溝 委員	<p>団体が運営している施設は、つたのは学園と同様に、市民利用施設が併設されている。これまでの実績をつたのは学園の運営にどのように活かせるか。</p> <p>つたのは学園は通所の施設だが、短期入所を実施するにあたり、ハード面をどう考えているか。</p> <p>現状の設備の中では、何ができるのか。</p> <p>作業支援プログラムについて、現在のつたのは学園の利用者に対するプログラムの具体的な内容は考えているのか。</p> <p>指定管理料が減ったとしても、安定した運営を行えるのか。</p>
応募 団体	<p>自立アシスタント事業、施設地域支援事業や相談支援事業など、地域の方のフォローについて実績をいかしたい。</p> <p>様々な立場の人が利用しやすい場所とするため、地区センターや自治会の協力を仰ぎたいと考えている。</p> <p>グラウンドの有効活用について横浜市と協議したい。地域の人も使える事業になると考えている。</p> <p>現状では、(保護者に対する休息の提供など)レスパイトのフォローが求められており、その提供が必要。</p> <p>現在の事業を継承することを前提としつつ、状況を把握しながら作業を考えたい。障害が重くてもみんなの力でできあがる喜びを感じることや働く機会を提供することは必要だと思う。</p> <p>法人の努力も含め、頑張っていきたい。</p>
矢部 委員	<p>40年前と今とで、利用者観は変化しているか。</p>

応募 団体	<p>40年前は保護の視点が強かったが、今は支援の視点に変更している。</p> <p>プログラムに利用者をあわせるのではなく、利用者にあったプログラムを組むよう取り組んでいる。</p>
----------	--

エ 社会福祉法人県央福祉会

【プレゼンテーション】

応募団体が20分間のプレゼンテーションを行う。

- ・法人及び法人の組織について
- ・運営する事業所について
- ・研修システム、権利擁護への取組等について
- ・施設運営について（基本的な考え方、事業計画、職員体制、地域生活への移行、他機関との連携、引継計画、自主事業）
- ・家族会からの要望内容への対応について
- ・（参考）福祉サービス利用者意向調査結果について

【質疑応答】（要旨）

大溝 委員	<p>つたのは学園の運営にあたり、中山みどり園の運営経験からどのような点を活かしていくのか。</p> <p>中山みどり園とつたのは学園で、補完する点と差別化する点はあるか。</p> <p>利用者の安全を担保するには、法人の規模があまりにも大きすぎると思われる。法人の分離も含め、その点についてどのように考えているのか。</p> <p>つたのは学園の利用者状況は把握しているのか。また、（つたのは学園利用者に対する）具体的な支援プログラムは想定しているのか。</p>
----------	--

応募 団体	<p>中山みどり園とも連携をしながら、緑区で障害者の生活を支えるシステム作りを行いたい。</p> <p>つたのは学園の歴史を尊重し、良い点（ボランティアがクラブ活動に参加している、施設開放をしている等）は継承し、更に伸ばしていきたい。</p> <p>法人分離については、法人全体で考えていかななくてはならない問題として認識はしているが、地区ごとで独立した場合、法人内の様々な機能やサービスが利用しにくくなることも考えられる。</p> <p>障害が重たいという印象を持っている。授産系施設のノウハウを活かしつつ、利用者の障害程度に対応したプログラムが必要だと考えている。</p>
----------	--

	芳賀委員	<p>法人全体のリスクマネジメント委員会やインシデントレポートの取り組みはいつから始めたのか。</p> <p>また、リスクマネジメント委員会を始めたきっかけはなにか。何か事故が起こったため、委員会を設置したのか。</p>
	応募団体	<p>3年前から行っている。</p> <p>リスクマネジメント委員会は、事故をきっかけに設置したわけではない。事業所の所長会で決めるのは難しいため、各部門で検討するために各委員会を設置するようになった。</p>
	沼尾委員長	<p>引き継ぎ経費についてどのように考えているのか。</p> <p>是が非でも指定管理者の指定を受けたいと考えているのか。</p>
	応募団体	<p>今後、横浜市と検討する事項になると思う。</p> <p>ぜひお願いしたい。</p>
	2 その他	<p>審査を行う次回選定委員会においては、意見交換を行った上で、各委員が採点を行う予定とする。</p>
会議資料	<p>1 質問書への回答（参考資料）</p> <p>2 選定基準</p> <p>会議資料は、市庁舎7階健康福祉局障害支援課、または市庁舎1階市民情報センターで閲覧できます。</p>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の会議録の確認は、芳賀委員と矢部委員が行う。 ・第3回選定委員会は、平成20年2月13日（水）午後2時から開催（非公開） 	